

鎌倉市議会議員



地域政党 鎌倉

世代を超えて支えあえるまちへ

細川まなか

令和7年市長選・行政視察特集

育児と
介護の
二刀流

議会レポート04

令和7年11月発行

第25代鎌倉市長が決定！

10月26日投開票の鎌倉市長選挙2025では、31,535票で現職の松尾たかし氏が5期目の当選。投票率は40.91%（前回41.78%、前々回60.12%、4月の市議選は47.66%）全国的に投票率は低下傾向にあるものの、長期政権や候補者の構図への諦めも感じられる。

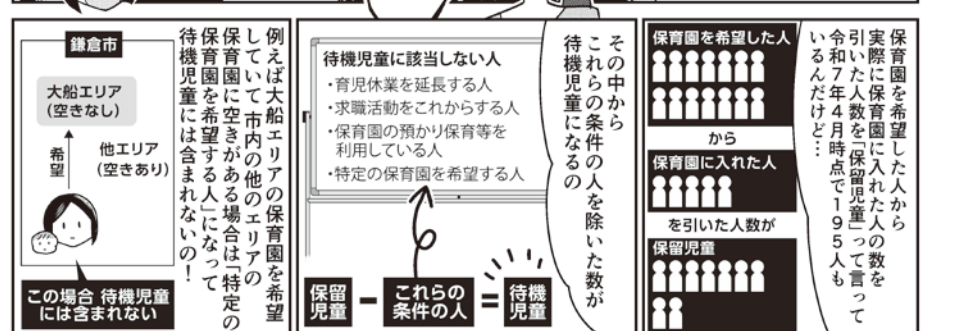


くりはら えりこ	24,829 票
松尾 たかし	31,535 票
うめざわ やすお	1,922 票
ひろせ こういち	1,598 票

【松尾たかし市長の政策の注目ポイント】

- ・ペット同伴避難所の整備→これまで場所がなくできないとしてきたが、打開策はある？
- ・バス減便地域について、バス会社に補助金を出して現状のバス便の維持や増便に。
→バスの減便は全国的な課題。単に補助金を出すだけで解決が可能か。
- ・観光客集中地域に有料トイレを整備→兼ねてから提案されてきたもののいまだ実現せず。
- ・宿泊税の導入→早急な実現で観光財源の確保を。宿泊率の向上や宿泊施設の増設も課題。
- ・大型観光バスを対象としたロードプライシング導入→徴収方法は？実現可能な具体案は？
- ・小中学校給食の無償化、中学校給食の食缶方式化（温かいおかずの提供）→国は小学校は令和8年度から、中学校は「できる限り速やかに」無償化予定。市として先行実施する？
- ・第二子保育料無償化の、第一子の年齢制限を撤廃→9月議会での陳情をそのまま取り入れ、国の基準で、第一子が小学校に上がると第二子の無償化は対象外。実現は市長の決断次第。
- ・小中学校の体育館に冷房設備を設置→9月議会で令和8年度当初予算での予算化を目指しているとの回答。予算化から全校設置までの期間が重要。
- ・保育園の待機児童をゼロ、保留児童ゼロ→市は令和6年度まで保育園を増設せず待機児童数県内ワースト1に。令和7年から方針転換し保育園を増設。優先度の低さが垣間見える。
- ・介護ロボット導入で重介護ゼロ社会→どこに？施設への導入補助？居宅介護における補助？
- ・図書館の環境を充実→市庁舎機能の一部を深沢に移転、現庁舎で図書館の複合化。本を借りる場所だけでなく、カフェや子供の遊び場の併設等、居場所としての図書館を求める。
- ・大船駅東口駐輪場（令和7年3月老朽化により閉鎖）老朽化対策の上、駐輪場として運用。
- ・新庁舎整備は本庁舎の位置を変えず防災機能を備えた新庁舎を深沢に。位置条例の変更無。
→老朽化により現庁舎の維持は困難。二拠点間の移動は？デジタル技術の活用などが課題。
- ・ごみ処理体制：独自に焼却施設を整備するのではなく、広域的連携で財政負担を軽減。
→鎌倉市は生ごみ処理施設の建設を逗子葉山と約束。住民の反対もある中で今後の対応は？

待機児童9人？保育園に入れない人はもっている！保留児童って？



ご意見・ご相談はLINE 又はメールにてお知らせください！

YouTube 毎週土曜 22 時から LIVE 配信中！

